# 4月から公共下水道事業は企業会計方式に移行します

市の公共下水道事業は、市民の皆さんの快適な生活環境維持のため欠かすことのできない大切なサー ビスです。これからも永く安心して下水道を利用するためには、経営状況を把握し、安定した事業運営 を行うことが重要です。

そのため市の公共下水道事業は4月1日より、現在の「官公庁会計(特別会計)」から、地方公営企業法 を適用した「公営企業会計」に移行し、経営の健全化、効率化を図っていきます。

### ● 会計方式の違い ●

- ●「官公庁会計(特別会計)」とは、年度単 位の現金の収入・支出の事実に基づいて 経理する現金主義会計(単式簿記)です。
- ●「公営企業会計」とは、現金の収入・支出 が伴わなくても経済活動の発生という事 実に基づいて経理する発生主義会計(複 式簿記)です。

### ● 公営企業会計移行の効果 ●

- ●貸借対照表や損益計算書などの財務諸 表を通して、経営状況や財政状態がわ かりやすくなります。
- ●固定資産評価を行い、減価償却費を計 上することにより原価計算が適正に行 われます。
- ●独立採算制の原則により、経営意識の 向上が図られます。

公営企業会計への移行に伴って、納付書等の支払いに関する書類の表記が一部変更となるものもあり ますが、各種お手続きや支払いの方法はこれまでと変わりません。あらためての手続きは不要です。

【問い合わせ】下水道課(内線71130)

### エコフロンティアかさま監視委員会活動報告(実施日 1月25日)

#### 【廃棄物の受け入れ】

環境保全事業団より、廃棄物の受け入れ(溶融処理対象物・直接埋立廃棄物・含有金属等の判定) および処分状 況について、監視項目に係る資料の説明を受け、施設が適正に管理運営されていることを確認した。

- ①受け入れ対象廃棄物の種類は、溶融処理対象物及び直接埋立廃棄物があり、受け入れ基準に基づき、適合したも のを受け入れている。
- ②受け入れ基準については、共通事項として、溶融処理対象物・直接埋立廃棄物ともに処理に危険性があるものを 受け入れ禁止にしている。また、特別管理廃棄物の受け入れ方法について説明を受けた。
- ③直接埋め立て廃棄物が金属等を含む場合は、国の定めた環境基準より厳しい基準値(1/10程度)を独自に採用し
- ④溶融処理施設定期補修点検の実施について、搬入制限等の説明を受けた。

#### 【次回の監視活動】

施設の維持管理について実施。

## ♥幸せな結婚を 迎えてほしい♥

低料金優遇·相談無料 その他入会者優遇有り 成婚まで母心で応援します



地元で18年 茨城結婚情報グループ 日本ブライダル連盟・全国結婚相談所連盟

野の花ともべ Jimdo 検索が

(0296) 78-0406 笠間市南友部1937

## 国産品なら「 畳工房ニタイ

畳表替え……3.900円~ 襖張替え……2,800円~

障子張替え(大)… 1,780円 アミ戸張替え(大)… 2.100円 ◎オーダーカーテンもやってます

8周年セールも 間もなく終了です。 お電話お急ぎください。

他社と比べて下さり

全品10%OFF 3月末まで

笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845